

## 文部科学省「土曜学習応援団」活動PRに参加してきました

12月7日（木）文部科学省において、「土曜学習応援団」の活動PRを行いました。  
土曜学習応援団とは、土曜授業の開催を希望する学校を対象に企業・団体が文部科学省と連携して出前授業等を行ったりするプログラムです。今回は活動PRの機会を頂きましたので、大日本水産会で実施している魚食普及活動をPRしてきました。

当日、会場に訪れた人のほとんどは教育関係者の方々でした。主に小学校の校長先生や地域の学習教室で講師をされている方、また教育委員会の方などもいらっしゃいました。展示ブースに並べた資料は、おさかなBOOKやお魚便利帳などの学習用資料、魚の漢字ポスターの他、カツオの簡易模型などです。ブースに訪れてくれた方は、おさかなBOOKや便利帳などに興味を持ってくれる人が多く、追加で〇〇部送ってほしいという方もたくさんいらっしゃいました。やはり教育関係者ということもあり、授業や学習の補助教材として使いたいという声が多かったです。また、出前授業を行ってほしいという声も何名かの方からあったのですが、講師が派遣できる地域かどうか等の問題もあり、これから全国的に出前授業を実施するにはそれらの課題をどうやってクリアしていくのか、まだまだ検討が必要だと感じました。

今回は活動をPRするのみでしたが、ここで得た繋がりを大事にしてこれからの魚食普及活動に活かしていけたらと思います。おさかなBOOKやお魚便利帳は活用したいという方には随時お送りしております。ご希望の方は大日本水産会魚食普及推進センターまでご連絡下さい。



ポスターや資料を展示。おさかな学習会で使用しているカツオ模型や延縄も展示しました。



カツオの簡易模型。

2ℓペットボトルにカツオの写真を張り付けています。精巧なカツオの模型が無くても、プリントして張り付ければ誰でも簡単にカツオの模型が作れて、子ども達にもカツオの重さを体験してもらうことができます。

授業等に活用できる資料の充実や、提供方法含めて種々検討中です。



来場者の方に説明をしています。熱心に資料を読んでいる方が多かったです。